



役員

第2560地区ガバナー

- 原 信一
- 会 長 佐野勝栄
- 会長エレクト 渡辺喜彦(クラブ奉仕A)
- 副 会 長 小越憲泰(クラブ奉仕B)
- 幹 事 荻根沢隆雄
- S A A 杉山幸英
- 会 計 渋谷正一

- 例 会 日 毎週水曜日 12:30~
- 例会場及び 三条市旭町2-5-10
- 事 務 局 三条信用金庫本店内
- 例 会 場 TEL 35-3311
- 事 務 局 TEL 35-3477
- FAX 32-7095

E-mail : sanjo-ss@web-niigata.ne.jp

web : <http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/>

本日の出席会員数	65名中50名
先々週出席率	90.32%

ゲスト

巻J A新潟南蒲 代表理事組合長
小川正範様

ビジター

三条北より 外山 晴一さん
三条南より 佐藤 嘉男さん

先週のメイクアップ

- 7/12 五十嵐川クリーンへ
佐野勝栄さん 荻根沢隆雄さん 会田二朗さん
明田川賢一さん 五十嵐寿一さん 石塚欣司さん
石月良典さん 金子俊郎さん 小出子恵出さん
松谷昊吉さん 中村和彦さん 渋谷正一さん
清水良一さん 杉山幸英さん 渡辺勝利さん
山田富義さん
- 7/12 国際奉仕フォーラム(長岡)へ
西山徳厚さん
- 7/12 第4分区会長幹事会(田上)へ
佐野勝栄さん
荻根沢隆雄さん
- 7/14 新潟万代へ 渋谷健一さん
- 7/15 三条北へ 石塚欣司さん

会長挨拶

会長 佐野勝栄



みなさんこんにちは、今日のお客様は米どころ新潟県として関係の深いJA南蒲の小川様から「コメ情勢について」という事で卓話を頂きますが、ロータリーの友5月号で「これでいいのか日本の食」

というタイトルで東京農業大学の小泉武雄教授が昨年10月に2530地区大会で記念講演をされた記事が掲載されていて、既に読まれた方もいらっしゃると思いますが、あながち大げさとも思えないので紹介します。

要旨は日本の食べ物はこのままであると、後10年過ぎたらほとんどなくなるということです。現在、日本の食料(糧)自給率は、政府発表で39%、アメリカは127%、ドイツは100%、フランスは138%、イギリスが100%に近づき、カナダが200%を越え、オーストラリアとニュージーランドは、250%を越えています。1億1000万人を抱えた民族の自給率が近い将来20%台になり、外国に80%も頼るという事は、既にこの国の国民の生命は外国に握られているという事。また不幸な事に国会議員の中には「日本農業崩壊論」を唱える人がいます。でもそれは駄目なのです。なぜかということ、今までは景気が良くお金を持っていたから、自給率が下がっ

ていながら、食べ物を買えたのです。今は大変な借金国になりました。国際経済原則からいって、金の無い国に物は売らない。日本は何とかして食べ物を自分たちで作らなければならないと警告しています。

この他に日本の若者の食生活の変化による、クローン病が全国で2万人になっています。最初この文を読んでいてあのクローン人間の事と勘違いしました。皆様もお聞きになったと思いますが、クローン人間とは女性にお世話にならない、体力も使わないで、遺伝子操作により自分の細胞を分裂・培養して大量にコピー人間を作るという事です。当然女性もこの逆で男性にお世話にならず自分のコピー人間を作る事ができます。この様な恐ろしい話かなと思ったら、このクローン病とは大腸に炎症や潰瘍が生じ、それが大きくなって、急性腹膜炎になる病気です。食生活を調査したら、毎日の様にハンバーガー、フライドチキン、ホットドック、インスタントラーメン、スナック菓子、コンビニ弁当といったファーストフードを食べている人は、1年間ずっと食べていると、この病気にかかる可能性が極めて高いといわれています。それから、若者の間で「切れる」という言葉がありますが、最初はストレスや環境の変化が原因ではないかとか考えられていたのですが、最近では実は食べ物が原因ではないかといわれています。

食料から健康の話まで行きましたが、今日は日本人の主食であるコメを主体に昨今の食料事情をお話頂きたいと思います。

幹事報告

荻根沢 隆雄 幹事

田上あじさいRCより

2003～04年度第4分区IM開催のご案内が届いております。

とき 9月21日(日) PM1:00～

ところ 田上町 ホテル小柳

*各委員会委員長、新会員の方々にご出席をお願いさせていただきます。ご協力宜しくお願い致します。出欠につきましては必ず7月25日までに事務局までご連絡ください。

地区大会事務局より

地区大会記念ゴルフ大会のご案内が届いております。

とき 10月4日(土) AM8:00～

ところ 長岡カントリークラブ

ニコニコBOX

巻RC 小川明彦さん

三条RCの皆さんお久しぶりでした。

三条北RC 外山晴一さん

今年度もよろしくお願い致します。

佐野勝栄さん

卓話して頂く小川様を歓迎して

荻根沢隆雄さん

7/12五十嵐川クリーン作戦に遅れての参加でした。今後この様な事の無いように目覚まし時計に厳重に注意しておきました。

船越正夫さん

いろいろご心配おかけ致しましたが7月9日無事退院致しました。7月30日の例会から出席させていただきますので宜しくお願い致します。

藤田紘一さん

アメリカ大リーグオールスター戦で日本人が活躍しています。

高森章仁さん

プログラム委員会にご協力よろしくお願い致します。

斎藤真澄さん

7/6の日曜日に二男が結婚して家業の造園の仕事を継いで一生懸命やってくれるとの事で喜んでます。

石塚欣司さん

小川様、卓話有難うございます。

会田二郎さん

小川組合長のお話楽しみです。安心出来る食について知りたいと思っています。

杉山幸英さん

小川さん、卓話有難うございます。楽しみにしております。

松谷呉吉さん

ゲストスピーカー小川正範さんのご来会を歓迎して。

佐藤浩一さん

小川組合長様卓話御苦勞様です。

平原信行さん

J A代表幹事 小川正範さんを歓迎して。

山田富義さん

小川組合長卓話宜しく申し上げます。

広岡豊作さん

都合で早退させていただきます。

近藤雄介さん

何年振りにボーリングをしました。腰と足がガタガタです。

7月16日分 ￥ 23,000

今年度累計 ￥ 113,000

7月16日卓話

「コメの情勢について」



新潟南蒲 代表幹事組合長
小川正範 様

- ・日本の食糧自給率と供給について
- ・食糧需給率(H13): カロリーベースで40%
- ・穀物需給率(H13): 飼料用含む穀物全体で28%
- ・米の消費量(H13): 63.6kg/人・年
- ・国内の米需要と供給について

(1) 平成15・16米穀年度の需給見通し

(2) 米生産調整と農家の苦悩

- ・昭和45年から続く米生産調整
- ・14年度米の販売状況について

(1) 全国の状況

5月末現在の販売は225万9千トンとなっており、前年同期を9万8千トン上回っている。

ただし、JAS法の表示適正化の影響などから、産地銘柄間の格差が拡大している。

〔表1.14年度産主食うるち米の販売状況(5月末現在・全国(系統分))〕

5月末実績	前年5月末実績	/ %
2,559	2,461	104.0

(単位:トン)

(2) 新潟県産米とJAにいがた南蒲米の状況

(新潟県系統分)

6月末現在の販売は28万9千トンで前年同期を7万4千トン上回っている。(前年比118%)

これはコシヒカリの販売好調の結びついている。

表2.14 年度産主食うるち米の販売状況

(6月末在・新潟県系統分)

6月末実績	前年6月末実績	/ %
289,083	214,117	118.0

(単位:トン)

・JAにいがた南蒲

6月末現在の販売は28,772トンで前年同期を565トン上回っている。(前年比102%)

JAは全量全農に委託販売をしており全農にいがたは14年度産米について、全量販売契約が成立しているため今後14年度産米が売れ残るという心配は無い。

表3.14 年度産主食うるち米の販売状況

(6月末現在・JA分)

6月末実績	前年6月末実績	/ %
28,772	28,207	102.0

(単位:トン)

・15年度産に向けての取組みについて

(1) 「売れる米づくり」への取組み

品質・食味向上

にいがた南蒲米の地位の向上

(2) 産履歴の記帳運動の展開

(3) JAにいがた南蒲農業の進むべき方向について

- ・「安全・安心」をキーワードに環境保全型農業

次週例会 7月30日(水)

「識字率向上月間」

卓話パストガバナー

重田政信様



次々週例会 8月6日(水)

会員卓話 佐藤浩一 会員